



校外でもたくさん学んだ！川崎水族館校外学習(2年生)

11月30日(火)川崎水族館校外学習に行ってきました。昨年度は校外学習に行くことができず、2年生で「初めての校外学習」となりました。公共交通機関を利用し、それぞれの場所にあったマナーを心がけようとがんばる子どもたちの姿が見られました。

学校生活でできていることは「学校外でもできる」と自信をもっている子どもたちもいました。水族館内でもグループごとに見学することができました。自分たちで考えて行動しようとする姿がとても印象的でした。水族館(カワスイ)の職員の方(獣医さん)の話も、国語「どうぶつ園のじゅうい」の学習に関連した内容で、学びある時間となりました。



伝統の重みを感じた！お囃子体験学習(4年生)

1日(水)潮田囃子保存会の方をお招きし、お囃子の体験をしたり、歴史の話を聞いたりしました。体験では、小鼓を叩いて音の出る感覚や曲を作り上げる一員として楽しさを実感する姿が見られました。歴史の話では、潮田囃子ができた経緯、次の世代への伝承の方法、使っている楽器の種類などたくさん

ことを教えていただきました。子どもたちも時間いっぱいまでたくさん質問することで理解を深めることができました。



心をこめて演奏した！潮田小との音楽交流(3年生)

今年度も、潮田小との音楽交流のためのビデオ撮影を行いました。実行委員を中心に「潮田小の3年生に笑顔になってもらいたい。カッコいいと思ってもらいたい！」というスローガンを決め、曲選びから学年練習まで一生懸命取り組んできました。初めはバラバラだったリコーダーや歌の音色が、練習を重ねるにつれてどんどんそろって一つになっていくことがとても素敵でした。

本番の日は、たくさんの先生が応援に来てくれて、とても緊張したようですが、撮影が終わった時には満足そうな笑顔がこぼれていました。それもまた大きな成長だと思えます。潮田小から送られてきた発表のビデオも、一生懸命見ていました。感想を交流も、とても楽しみです。



成田真由美さんによる心の学習(3、4年生)

10日(金)パラリンピック水泳メダリストの成田真由美さんをお迎えしました。

4年生への講演では、困っている人を見つけたときは「手伝いましょうか？」と声を掛ける勇気の大切さを伝えていただきました。福祉学習に取り組んでいる4年生にとって、心に響く学びとなりました。本物の聖火トーチやメダルも触らせてもらいました。

3年生へは、「みんなちがって、みんないい」と優しい気持ちで生活することや「夢をあきらめない」という気持ちの大切さについて話してくださいました。実行委員を中心に成田さんと一緒にレクもするなど、こちらにも心に残る学習となりました。



いろいろな人の立場を考えた！福祉学習(4年生)

7日(火)に、総合的な学習の一環として福祉体験学習を行いました。盲導犬ユーザーの方の話の聞いたり、点字を打ったり、目の不自由な方の誘導体験をしたりしました。

特に、初めて間近で見る盲導犬に大変興味をもって話を聞いていました。ユーザーの方の指示に従ってしっかりと動く姿、仕事をしていない時には静かに座っている姿に子どもたちは感心していました。ユーザーの方の横にぴったりと寄り添い、甘えたような表情をする姿もかわいくて、仕事という関係だけでなくお互いの心の結びつきの強さも感じられました。

今回の福祉体験が、社会にいるいろいろな人の立場に立って考えられる人、困っている人に手助けできる人になるきっかけになることを期待しています。



「本物」はやはり別格！ふれあいコンサート(5年生)

8日(水)5年生は、山下公園の前にある神奈川県民ホールにクラシックの演奏を聴きに行きました。

子浦宿泊体験学習以来、久しぶりの校外学習でしたが、曲が流れると子どもたちの表情が変わり前のめりになって演奏に聴き入っていました。

「生で聴いたのは初めてで感動した！」
「やっぱり、CDと迫力が違うし心に響きました。」
など、思い思いの感じ方で音楽を楽しみました。

